

▼ 心肺蘇生法とAED (自動体外式除細動器) の使い方

倒れている人がいたら

今回私たち編集委員が実際に心肺蘇生法・AEDの使い方を体験してみました。初めての体験で不安と緊張の中感じたことをお伝えします。

反応があるかないか調べる



救急車を呼ぶ

AEDの手配をする。

協力者を指名して
119番通報とAEDの手配



気道確保

普段通りの息か?

呼吸の確認
見て・聞いて・感じて



人工呼吸

(2回)

鼻をつまむ
1秒かけて吹き込む



胸骨圧迫

心臓マッサージ
(30回)



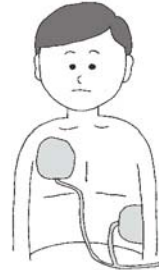
AEDが到着したら、音声の指示に従い装着します

電源を入れる



電極パッドを貼りつける

肌に直接貼る事。
身体がぬれていたらふく事。
ペースメーカーの位置に貼らない事。
金属アクセサリーはとる事。



コネクターを接続する

機種によっては
接続されています。

音声メッセージが「ショックが
必要です」と流れたら



ショックボタンを押す

電気ショックの時は
離れる事。

その後は音声メッセージに従い、
心肺蘇生法を開始
救急隊に引継ぐまで継続する



体験を終えて...

思ったより
小さくて軽いのね。

音声でくり返し
指示してくれるので安心。

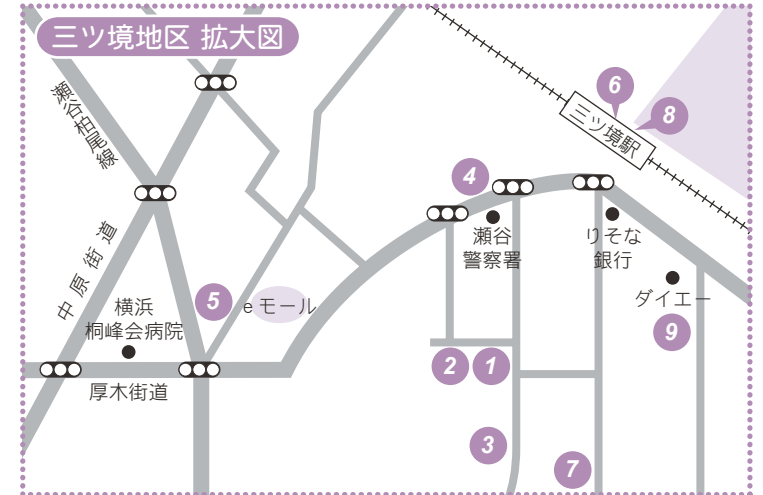
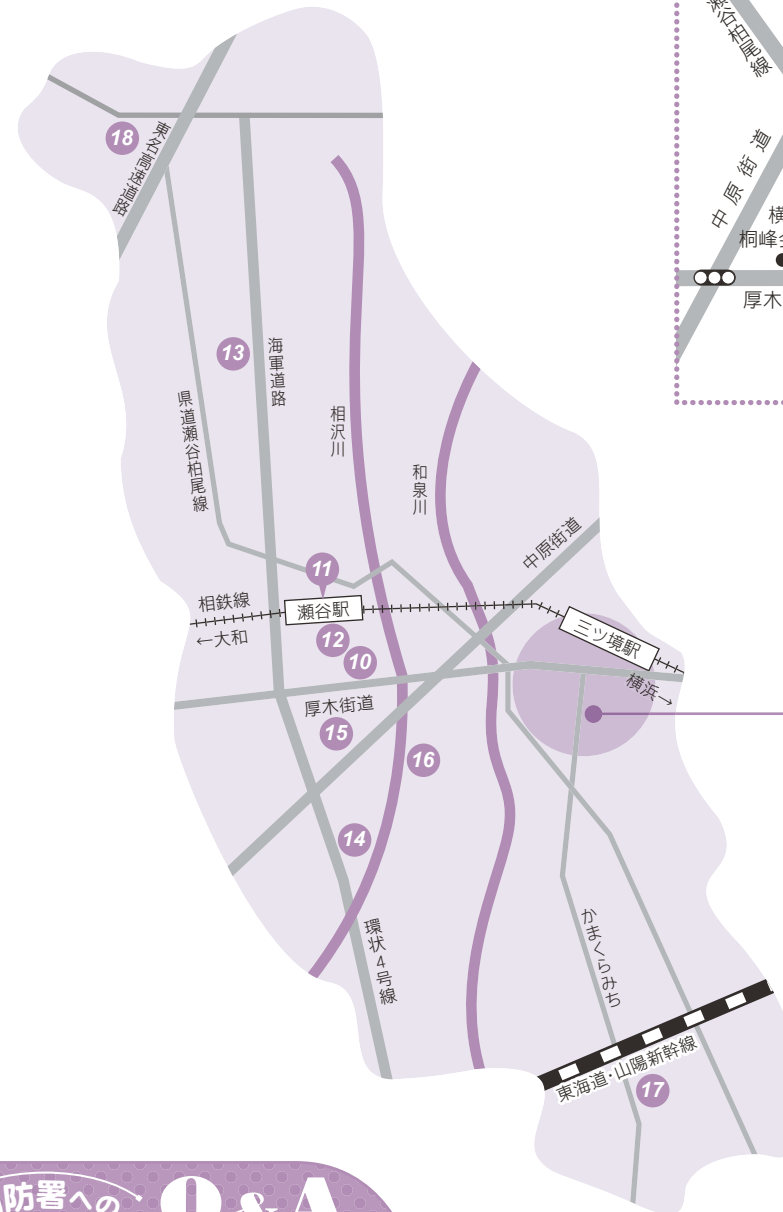
思ったより
簡単でした。

誰でも
使えますね。

皆さんもぜひ機会を作って
講習を受けてほしいですね。

(出典：横浜市安全管理局)

▼ どこにあるの？



設置状況表

(11月1日付)

- 1 瀬谷区役所
- 2 瀬谷公会堂
- 3 ニツ橋地域ケアプラザ
- 4 堀病院
- 5 パートナーせや
- 6 相鉄線 三ツ境駅
- 7 ヤクルト三ツ境センター
- 8 三ツ境相鉄ライフ
- 9 コナミスポーツクラブ三ツ境
- 10 瀬谷センター
- 11 相鉄線 瀬谷駅
- 12 瀬沼ビル
- 13 中屋敷地域ケアプラザ
- 14 下瀬谷地域ケアプラザ
- 15 まいえ内科医院
- 16 瀬谷スポーツセンター
- 17 阿久和地域ケアプラザ
- 18 「ざぶん」瀬谷目黒店

消防署への Q&A

- Q. 瀬谷区での救急出動件数は？
A. 年間約5,000件。うち病院へ搬送された方は約4,800人。このうち心肺停止状態の方は98人です。(平成18年中)
- Q. AED(自動体外式除細動器)って何？
A. 心臓の心室が小刻みに震え、全身に血液を送ることができなくなる心室細動等の状態を、心臓に電気ショックを与えることにより、取り除く機器です。
- Q. AEDはいつから一般の人も使えるようになったの？
A. 平成16年7月から一般の人も行えるようになりました。救急車が来るまでの間に応急措置ができたなら、救命率は確実にあがります。
- Q. 救命の講習をうけてみたいけど…。
A. (財)横浜市防災指導協会(<http://www.bsk-yokohama.or.jp> ☎714-9911)で、各種救命講習を実施しています。自治会町内会など地域で救急教室を開催したい場合は、瀬谷消防署や各出張所へ講師の派遣を依頼することもできます。

救急救命やAEDについての問い合わせ先

http://www.city.yokohama.jp/me/anzen/18syosyo/seya/seya_top.html

瀬谷消防署予防課予防係

☎ 362-0119

中瀬谷消防出張所 ☎ 303-0119

下瀬谷消防出張所 ☎ 304-0119

阿久和消防出張所 ☎ 391-1119



日赤でも講習会を開催しています

日本赤十字社でも健康で安全な生活を送るための講習会を開催しています。

12月8日(土)「幼児安全法」パートナーせや
～申込み多数のため現在キャンセル待ちです～

問い合わせ先
日赤瀬谷区地区委員会 (瀬谷区社会福祉協議会 内)
☎ 361-2117